

S.G. Report

No.5

SG Communication Project

即興型英語ディベート大会を開催しました!!



《講師》大阪府立大学 助教 中川 智皓 先生

《実績等》東京大学英語ディベート部を設立

大学生英語ディベート世界大会 ESL 準決勝進出(日本最高記録)

東京大学総長賞 受賞

文部科学省助成事業による即興型英語ディベートを主宰

灘、開成、筑波大学付属駒場等にてセミナーを開催

《指導者》中川先生

社会人4名(㈱ヒューマン・プレーン所属英語ディベートコーディネーター)

《日時》平成27年7月16日(木) 本校会議室

《参加者》生徒39名(男子13名/女子26名)

《場所》本校4F会議室

当日のスケジュール

【挨拶】13:00～ 中川先生、講師の方々の自己紹介。決勝進出チームの発表の仕方、決戦の vote の仕方の説明。

【論題発表・準備】13:45～

【予選ラウンド開始】14:00～生徒39名が10チームに分かれてディベートを実践。

肯定チーム(4名)／否定チーム(4名) ジャッジ(1名)

論題: ***We should ban private ownership of cars.***

(自動車の個人所有を禁止すべきである)



<休憩>

【ジャッジスコアの集計】14:30～



【ブレイクアナウンスメント】 14:30～決勝進出の2チームと決勝戦論題の発表

論題 **【All countries should cut CO2 emissions equally.】**
(全ての国は等しく二酸化炭素排出を減らすべきだ)



【準備】 14:35～ 決勝進出チーム（準備時間15分）
決勝進出チーム以外（予選のジャッジコメント作成）

【決勝戦ラウンド開始】 14:50～

AREA【Assertion（主張）、Reason(理由)、Example(例)】、
Assertion(主張)を意識し、どのようにジャッジを納得させることができるかに集中した試合が行われた。



【スコア集計】 15:10～ オーディエンス vote 集計

【結果発表と表彰式】 15:15～

優勝はOpposition チーム、準優勝チーム、ベストディベーター賞（5人）
ベスト POI 賞（5人）が中川先生より発表された。

生徒代表謝辞

初心者の自分たちに大変、丁寧にご指導いただき感謝しております。とても楽しい授業でした。この1年で学んだことを、今後のSGでの学習や学校生活に生かしていきたい。

中川先生より

多様な Example を使い、しっかりとしたディベートの分析ができるようになってきている。授業は終了するが、ぜひ英語で話す訓練を日々、続けて欲しい。常に話す環境に身をおくことで更に成長することができる。ディベートは2人集まればできるので、身近なところにある論題をみつけて賛成、反対の意見を考える習慣を身につけて欲しい。相手の立場になって考えるとどう主張すればよいか分かるようになる。そのことを普段から心がけて欲しい。